

吉井小唄

作詞 岸本 格
指揮 藤原悦子
演奏 ピアノ 原 弥生
三味線 平川久美子
太鼓 玉田文也
唄 吉井住民有志

1. あおぐ^{ちんじゅ}鎮守の 朝もやとけて
はしゃぐ子どもの 神ずもう ソレ
暮れりゃ カラオケ 若者たちの
恋が芽生える 恋が芽生える 村祭り
ソコ 吉井は よいのよーい ソレ よーいところ

2. 昔なつかし 東条川の
崖の桜の 花吹雪 ソレ
水面に映りし 村人たちの
浮かれ姿が 浮かれ姿が 目に浮かぶ
ソコ 吉井は よいのよーい ソレ よーいところ

がけ

みず

3. 赤い夕陽の 日ざしをうけて
ホッサン橋は 虹の橋 ソレ
渡るあの娘の 日傘を染めて
頬もほんのり 頬もほんのり 桜色
ソコ 吉井は よいのよーい ソレ よーいところ

4. 愛宕山から 村里みれば
穂波ゆらゆら 黄金色 ソレ
今年や豊年 酒米積んで
早く出したや 早く出したや 灘の街
ソコ 吉井は よいのよーい ソレ よーいところ

あたごやま

こがねいろ

とじのまち

5. 靈験あらたか お薬師さんへ
はこぶ足取り いそいそと ソレ
まわるじゅずくり 心をこめて
祈るこの世の 祈るこの世の 幸福を
ソコ 吉井は よいのよーい ソレ よーいところ

おかげ

しあわせ